



## 準備

- ・プリントデータ
- ・プリンタ
- ・ペーパークラフト用紙
- ・切断用ツール
- ・カッターマット
- ・接着剤
- ・ピンセット
- ・使えなくなったボールペン
- ・定規
- ・爪楊枝
- ・アルミ製おかずカップ

Web サイト内に pdf データで用意しています <https://itoht2.wixsite.com/paper>  
 A4 用紙対応でカラー印刷するときれいに仕上がります  
 A4 厚紙が良いと思います コピー用紙だと強度不足になるかもしれません  
 ハサミ、カッター、デザインナイフ等  
 カッターを使う時にがあると便利 ハサミで作る時は不要  
 エマルジョン系のボンドが使い易いです  
 細かい部分を作る時にがあると便利  
 部品を切り離す前に折り目をなぞって折りやすくします  
 折り目をつけるときに カッターを使う時は金属製の  
 のりしろにボンドを塗るとき便利  
 接着剤を小出しにして使います



## ペーパークラフト製作のコツと注意：

印刷する紙は 0.20mm（中厚口から厚口）が作りやすいようです。  
 切断はハサミでも十分できますが、アートナイフ等を使うときれいに仕上がります。  
 いわゆる糊は時間が遅く、水分が多いのであまり向いていません。  
 ピンセットは写真のような切手用と、先が尖っている普通のものと 2 種類あれば完璧です。  
 主に、細かい部分の接着の押さえに使います。

## 手順

模様が違っていても作り方は同じです。



A4 用紙に印刷します。厚めの紙の方が作りやすいと思います。



最初に折れ線に使えなくなったボールペンで折り線をなぞって折り目を付けてから、①顔（タンク）を切り出します。



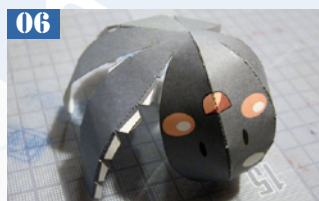
実線をすべて切るとこのような形になります。



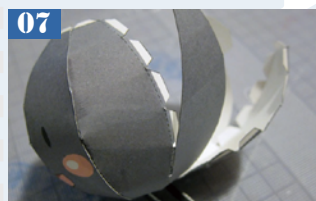
丸い鉛筆等に巻きつけて曲げぐせを付けてます。のりしろに折り目を付けてから、接着します。紙の弾力を使って柔らかいカーブを。



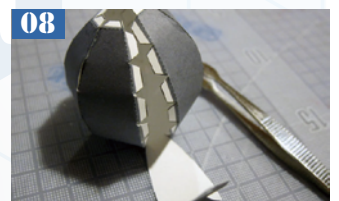
裏側ののりしろは内側に折っておきます。この先、他も部品も同様です。



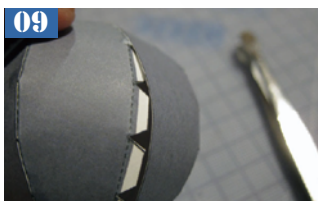
のりしろは 2 個ずつ貼り付けるとうまくいきます。球になるように形を整えつつ、一片ずつ接着していきます。



徐々に球になっていきます。ピンセットを使ってのりしろを押さえるときれいに接着できます。



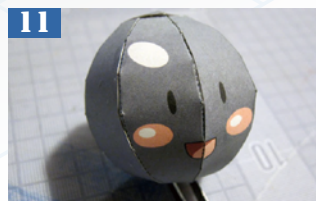
最後の一枚は、写真のようにすると、うまくいきます。



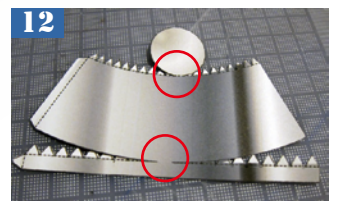
最後ののりしろは指が入りづらいから慎重に。



天頂部はこのようなになります。先にちょっとだけ丸みを付けた後、ふたをします。



顔が完成しました。

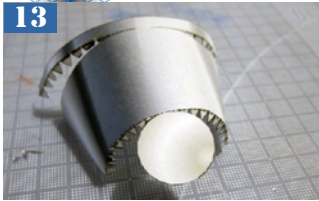


次に②帽子（本体）をつくります。ふたパーツ、帯パーツを切り離さないように、注意します。





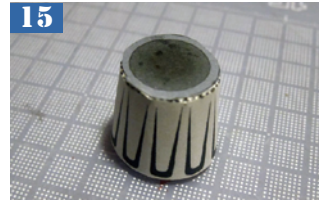
# おおすみさん ペーパークラフト 組立説明書 2/2



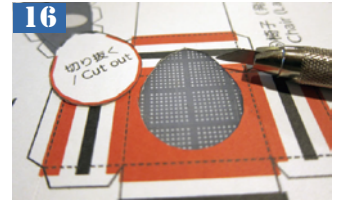
13 帽子も丸みを付けて、のりしろを軽く曲げておきます。



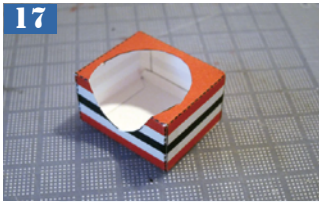
14 接着するとこんな感じになります。側面、帯、ふたの順に付けると良いと思います。



15 同様に③ノズルも作ります。



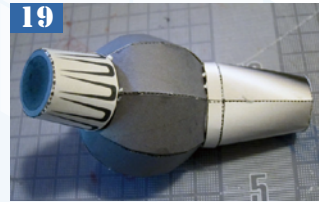
16 ⑥椅子（発射台）は、台紙から切り離す前に内側を線に沿って切り抜いておきます。



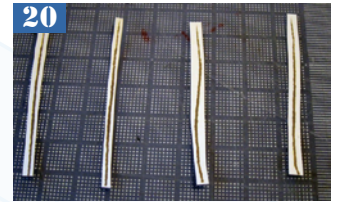
17 四角い箱に組み立てます。くり抜いた穴は、ノズルが収まるようになります。



18 顔に帽子とノズルを接着します。角度はこのくらいが適当です。のりしろは無いので、フチに沿って接着剤を付けて、しばらく押し付けます。



19 後ろから見るとこのようになります。帽子の合わせ面は後ろのほうがいいでしょう。



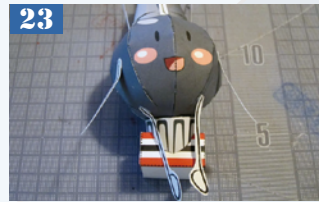
20 4本の④アンテナは適当に切り出して下さい。



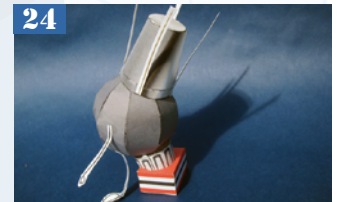
21 アンテナを帽子に取り付けます。アンテナの下側だけに接着剤を付け、4本が90°間隔になるように均等に貼り付けます。



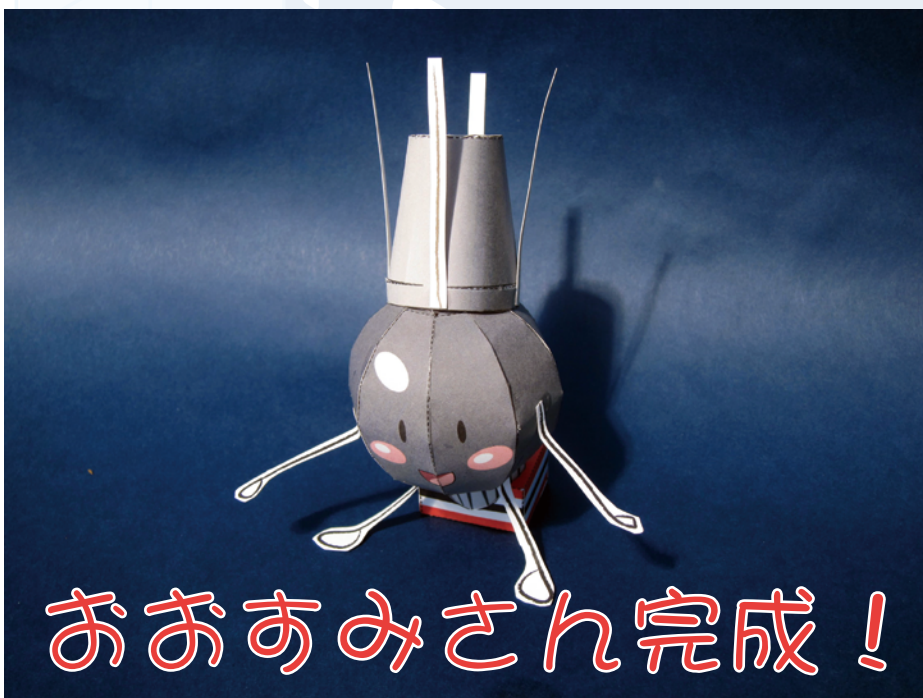
22 ⑤手足は何本かあります。好きなものを選んで下さい。今回はこの4本にしました。



23 椅子に座らせて、手は顔の横、足は顔の下側、ノズルの付け根あたりに接着します。  
※椅子とノズルは接着しません。



24 接着剤が乾いたら、手足を自由に曲げて、出来上がり。好きな所に飾ってね。



## おおすみさん完成！

